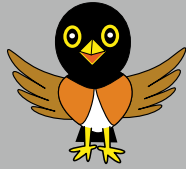


# こっこめ通信 01 2021

「年末の行事報告」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、八丈ビジターセンターと植物公園温室は2020年12月26日から2021年1月11日まで臨時休館となってしまいました。恒例行事の「体験八丈太鼓」は中止を余儀なくされ、楽しみにしてくださっていた方には申し訳ない気持ちで一杯です。そんな中、12月前半までの行事と既に参加予約があり屋外で感染リスクが少ないと考えられる八丈学講座は実施することができたので報告します。

## 楽しかったね、恒例行事！

コロナウィルス感染防止に細心の注意を払い、毎年恒例の行事を行いました。久しぶりに開催した「いっしょに作ろう！」は未就学児とその保護者5組ずつ2回に分け「しかくいリースをつくろう」「まんげきょうをつくろう」のどちらかを選んでいただきました。人気行事「リースを作ろう」は5組ずつ2日に分けての開催でした。そこで今回はその時の様子を担当者に記事にしてもらいました。(M.K.)



### ★しかくいリースをつくろう 11月30日開催

6ヶ月ぶりに開催した「いっしょに作ろう」。みんな来てくれるか心配でしたが、心待ちにしてくれて「ずっと待っていました！」と心強い言葉をいただき、解説員冥利に尽きました。飾り付けの素材はスタッフが山や海から集めて来たものばかり。みんな楽しそうに選んでいました。じっくり派の子も、てきぱき派の子も、世界に一つだけのオンリーワンの「しかくいリース」ができましたね！(M.K.)



### ★まんげきょうをつくろう 12月7日開催

廃材を利用した「まんげきょうをつくろう」は、女の子の参加が多かったせいか、工程には無かったデコレーションをした可愛らしい作品も！それぞれ、個性豊かな万華鏡になりました。お家の方との連携プレイもバッチリで、子供達がとても楽しそうに作っていたのが印象的でした。今回は満員で残念ながら参加できなかった方もいたので、これからも楽しいイベントを企画していきますね！(R.O.)



### ★リースを作ろう 12月12日・13日開催

今年は少人数で2回に分けての開催でした。アロウカリアやクロマツのマツボックリ、ルリゴクラクチョウカの種殻等、島の自然素材を使用して作るリース。皆さん一生懸命考えながら作っただけあって、同じ素材を使っている、組み合わせ方でそれぞれ違った表情の素敵な作品が出来ました。参加された皆さんがとても喜んでくれたので、素材集めや色ぬりなどの下準備を頑張った甲斐がありました。(M.H.)

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

## 八文学講座

# 流人 近藤富蔵を知ろう 島を愛した男～ある流人の生涯～

八丈ビジターセンターでは、毎月第四土曜日に「八文学講座」と題するシリーズ行事を開催しています。

「八文学講座」の目的は地元の方々に八丈島の魅力を再発見してもらう事なので、様々な分野の話題を取り上げます。12月26日は「八丈実記」の大著を著した、流人・近藤富蔵を取り上げました。



左の地図が実際に歩いたコースです。

近藤富蔵の墓所近くから出発して鴨川沿いを下流に進み、少し尾根を上って富蔵が晩年堂守をしていたとされる尾端観音堂を訪ねてから、今ではすっかり藪の中に埋もれてしまった富蔵居宅跡の石碑を遠目に眺めて集合場所に戻りました。

スタッフ2名を含む10名の大所帯だったので、行程はできるだけ大きな通りを避けて古い石垣に挟まれた旧道を歩き、民家の庭先に植えられた植物なども拝見しながらゆっくり散歩しました。



「近藤富蔵之碑」表面は地衣類に覆われてほとんど判読できませんが、碑文を現代語訳した資料を参考に、富蔵の暮らしぶりを想像してもらいました。



近藤富蔵が晩年堂守を務めていた尾端観音堂の入口には八丈八景の一つ「尾端夜雨」を紹介した解説版が設置されています。



尾端観音堂の内部に掲げられている「観自在」の額は、代官・羽倉簡堂によって八丈島の浅沼直喜に下賜された書を富蔵が彫ったとされています。



皆の視線の先にはすっかり藪に埋もれてしまった近藤富蔵居宅跡の石碑があります。富蔵はこの地で生涯を閉じたと言われています。

# 八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。12月は13日に実施しました。モズの速糞らしいヤモリの死骸がタブノキの枝に刺さっているのが見られて、八丈島でもいよいよ冬の到来が感じられました。

八丈植物公園季節調査（2020年第12回）参加者：青木、沖野、茂手木、内海、VC菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			30	トキワハゼ	花	17	ヤツデ	花と実
1	アオツツラフジ	実	31	ナガエコミカンソウ	花と実	18	ヤブツバキ	花
2	アオノクマタケラン	熟した実	32	ナキリスゲ	実	シダ植物		
3	アキノノゲシ	花と実	33	ノジスミレの仲間	花と実	1	アマクサシダ	
4	アシタバ	実	34	ハキダメギク	花	2	イシカグマ	
5	イヌガラシ	花と実	35	ハチジョウアザミ	実	3	ウチワゴケ	
6	イワニガナ	花	36	ハナイバナ	花	4	オオイタチシダ	
7	ウスベニニガナ	花と実	37	ハマコンギク	花と実	5	オオタニワタリ	
8	ウリクサ	花	38	ヒメクグ	実	6	オニヤブソテツ	
9	エダウチチヂミザサ	実	39	フウトウカズラ	熟した実	7	カニクサ	栄養葉
10	オオアレチノギク	花と実	40	ヘクソカズラ	実	8	スギナ	
11	オオバコ	実	41	ホソバツルメヒシバ	実	9	タチクラマゴケ	紅葉
12	オニタビラコ	花と実	42	メヒシバ	実	10	タチシノブ	孢子葉
13	オニドコロ	実	木本			11	タマシダ	
14	オムナグサ	花と実	1	アオキ	実	12	ナチシケシダ	
15	カタバミ	花と実	2	イヌビワ	実	13	ナチシダ	
16	キツネノマゴ	実	3	オオバヤシャブシ	雄花の蕾	14	ノキシノブ	
17	キランソウ	花	4	オオムラサキシキブ	熟した実	15	ハチジョウカナワラビ	孢子葉
18	コナスビ	花	5	ガクアジサイ	実	16	ハチジョウシダ	
19	コニシキソウ	実	6	カラスザンショウ	実	17	ハチジョウベニシダ	
20	コハコベ	花と実	7	サカキカズラ	蕾	18	ヒトツバ	
21	コミカンソウ	実	8	シマクサギ	実	19	ヘラシダ	
22	シチトウスミレ	花	9	ツルグミ	蕾	20	ホシダ	
23	ススキ sp.	実	10	トベラ	実	21	ホラシノブ	
24	スズメノカタビラ	実	11	ハゼノキ	紅葉	22	マツバラ	
25	セイヨウタンポポ	花	12	ハチジョウキブシ	蕾	23	マメツタ	
26	タネツケバナ	実	13	ヒサカキ	蕾	24	ミゾシダ	
27	チヂミザサ	実	14	ヒメズリハ	熟した実	25	ヤマイタチシダ	
28	ツルソバ	花と実	15	ホウライカズラ	実の虫こぶ	26	ワラビ	枯れ残り
29	ツツバキ	花	16	ホルトノキ	実	今回は86種の植物を観察しました。		

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ハチジョウイヌツゲ」にスポットを当ててみたいと思います。



## ハチジョウイヌツゲ *Ilex crenata* var. *hachi joensis*

庭木にもよく利用され、本州以南に自生しているイヌツゲ（モチノキ科）の伊豆諸島固有変種です。

本州のイヌツゲと比べると葉が大きく厚く、若い枝の稜が目立つとされています。

八丈島でも平地から少し山へ入ると林道脇などで普通に見られる低木ですが、八丈富士頂上近くの風衝低木林ではヒサカキと共に圧倒的な優占種になっています。

モチノキ科の樹木は紅く熟す実を着けるものが多いですが、イヌツゲの仲間の実は黒く熟します。 (T.K.)

# 2021 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります					<b>1</b> ガイドウォーク 体験八丈太鼓 07:14 17:45 00:08 12:25	<b>2</b> ガイドウォーク 体験八丈太鼓 07:50 18:23 00:45 13:01
<b>3</b> ガイドウォーク 体験八丈太鼓 08:26 19:06 01:23 13:42	<b>4</b>	小寒 <b>5</b>	● <b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b> ガイドウォーク 02:38 13:00 07:13 20:30
<b>10</b> ガイドウォーク 植物公園季節調査会 03:56 13:58 08:38 21:22	<b>11</b> ガイドウォーク 04:51 14:53 09:45 22:09	<b>12</b>	● <b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b> ガイドウォーク 07:52 18:29 00:47 13:07
<b>17</b> ガイドウォーク 08:18 19:07 01:19 13:43	<b>18</b>	<b>19</b>	大寒 <b>20</b>	● <b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b> ガイドウォーク 八文学講座 「冬鳥を見よう」 02:23 12:00 05:21 19:55
<b>24</b> ガイドウォーク 03:51 13:16 07:50 20:47	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b> ガイドウォーク 06:56 17:48 12:17
<b>31</b> ガイドウォーク 07:25 18:31 00:34 12:52						

イベントプログラム	
特別行事 「体験八丈太鼓」	<del>八丈島の伝統芸能「八丈太鼓」を体験しよう！寒い中、思い切り太鼓を叩いて汗をかこう！ 1/1～1/3 (10:30～12:00) 植物公園集合・解散 参加費：無料 定員：10名 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名</del> 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止となりました。
植物公園季節調査会	<del>植物公園内で動植物の調査をしながら季節の变化を感じましょう！ 1/10(日) (10:30～12:00) 植物公園集合・解散 参加費：無料 定員：10名 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名</del> 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため中止となりました。
八文学講座 「冬鳥を見よう」	毎月行っている八文学講座。今月は河輪沢漁港で冬鳥を探します。 1/23(土) (13:30～15:00) 中学生以上 河輪沢温泉駐車場 集合・解散 参加費：50円 定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

1月11日まで中止  
その後は未定

ビデオプログラム	
10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち

当面の間は上記のみの上映になります

**東京都八丈ビジターセンター** 2021.1.1 第236号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)  
〒100-1401 1月11日まで臨時休館中  
東京都八丈島八丈町大賀郷2843  
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888  
E-mail: info@hachijo-vc.com  
http://www.hachijo-vc.com